

日本鐵鋼協會記事

◎評議員會

大正八年三月二十九日(土曜日)午後一時三十分より本會事務所にて評議員會を開く、當日の會議事項は左の如し。

一、大正八年度收支豫算の件 (可決)

出席者は左の諸氏なり。

- 鹽田 泰介 井上 禧之助 阪田 貞一
- 原田 鎮治 香村 小錄 桂 辨三
- 今泉 嘉一郎 野呂 景義

◎第四回通常總會

大正八年三月二十九日(土曜日)午後二時より本會事務所にて第四回通常總會を開き、(當日の議事並諸報告は本號巻首に掲ぐ) 右終て演説あり、(次號に掲ぐ) 次に懇親會を催ふし會員の卓上演説ありて午後八時散會せり。

◎理事會

大正八年四月七日(月曜日)午後五時より本會事務所にて理事會を開く、當日の會議事項は左の如し。

- 一、雜誌交換件
- 一、退會者件
- 一、申込建築資金の徵收件

當日出席者は左の諸氏なり。

- 香村 小錄 野呂 景義

◎編輯會

大正八年四月七日(月曜日)午後五時より編輯會を開き會誌第五年第四號の原稿を選定せり、當日出席者は左の諸氏なり。

- 尾崎加勢士 室井嘉治馬

◎入退會者

前號報告後入退會を承諾せられたる會員左の如し。

退會者 (住所及職業)

- 福岡縣戸畑町東洋製鐵會社 同社技師 正會員 日置 雅章
- 八幡製鐵所 同所技師 准會員 增田 伊作
- 名古屋市南區熟田東町字玉井一〇 電氣製鐵所技師 同 關 東 背 吉
- 九州帝國大學工科冶金科學生 同 楊 鑄 成
- 川崎造船所兵庫工場親和會 同 伊藤 吉太郎
- 入會者 (住所及職業)
- 八幡市枝光北本町五丁目 製鐵所鋼材部員 准會員 外 園 廣
- 長野縣西筑摩郡福島町大字下萬郡 准會員 株式會社電氣製鐵所本會福島工場
- 東京市日本橋區本兩替町 日本銀行内 同 野 澤 正 周
- 八幡市西本町五丁目藤野方 九州製鋼會社員 同 今 田 時 太 郎
- 橫須賀海軍工廠造機部 海軍技師 同 秋 本 時 太 郎
- 大連市松山臺石本方 滿鐵沙河口工場勤務 同 高 橋 忠 之
- 大阪砲兵工廠内 同 同 大阪検査部職員
- 大阪砲兵工廠内大阪検査部 陸軍砲兵中佐 同 高 橋 鈴 彦

轉居 (新住所左の如し)

- 東京市麴町區海軍技術本部
- 大阪市南區天王寺小宮町
- 福岡縣八幡市製鐵所銑鐵部
- 東京市麻布區三河臺町六、臺北館
- 東京市四谷區荒木町二七、へノ三〇
- 東京府荏原郡平塚村字戸越七一八
- 南滿洲鞍山製鐵所工務課
- % Azuma Bros, Co, Alaska Bldg, Seattle, Wash.
- U. S. A.
- 東京市牛込區原町二丁目四九
- 東京市本郷區千駄木町二四九
- 株式會社大島製鋼所技師
- 東京市芝區白金臺町二ノ五一(電話高輪一五三三番)
- 東京市芝區白猿町六一
- 福岡縣戸畑町本町五丁目
- 佐世保要塞司令部
- 兵庫縣姫路市龍野町一丁目六
- 福岡縣小倉市外篠崎鐵道院官舎松島方
- 北海道室蘭輪西北海道製鐵會社
- 東京市小石川區雜司ヶ谷町一一二
- 香川縣綾歌郡目字津町七七〇
- 東京府西葛鴨町字池袋一一一五
- 河田勝治
- 米島左馬藏
- 遠藤藤雄
- 直井武好
- 堀川熊男
- 水谷叔彦
- 金萬計吾
- 井上好一
- 白倉貞熹
- 内山繁
- 廣木八郎
- 大川戸藤吉
- 藤田善三郎
- 平瀬又雄
- 前田薰郎
- 松島寛
- 見邊亮太
- 田原久吉
- 廣瀬瀧次
- 萬島正之

死亡 正會員宇野鶴太氏は大正八年三月死
亡せられたり誠に哀悼の至りなり謹
て弔す